

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成27年03月18日

計画の名称	宇都宮市における安全で快適な緑の保全と創出												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	宇都宮市												
計画の目標	安全・快適で緑豊かな都市空間の実現に向け、市民が身近な自然とふれあい、憩える環境づくりを進めるため、緑地・樹林地等の保全・育成を図る。また、地域のコミュニティ形成の場となる緑の拠点づくりを推進するため、緑の量を増大させるとともに、既存ストックを有効活用しながら質の向上も図り、市民に親しまれる魅力ある緑の創出を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,782	A	1,769	B	0	C	13	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.72	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	H31までに、都市公園面積23,000㎡の増加を目指す。 都市公園面積の増加。 都市公園供用開始の告示を行った公園を対象。	551ha	553ha	553ha

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	都市公園事業（鶴田沼緑地）	緑地保全 A=211,000㎡	宇都宮市	■	■	■	■	■	1,656		—			
	A12-002	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	都市公園事業（戸祭山緑地）	公園整備 A=23,000㎡	宇都宮市	■	■				113		—			
												小計						1,769				
												合計						1,769				

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	もったいないの森長岡植樹事業	市民協働による森づくりのための普及啓発活動	宇都宮市	■	■	■			5	—	
		1-A2と一体的に実施し、長岡最終処分場跡地を森に復元するため市民協働による植樹を行い、緑の量を増やすとともに緑を守り育てることの大切さを普及啓発していく。																	
	C12-002	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	—	—	戸祭山緑地サイン整備事業	緑地内の案内板、誘導板の設置	宇都宮市		■				8	—	
		1-A2と一体的に実施し、緑地利用者にとって安全で安心な斎場建設以前の良好な樹林地の復元を図る。																	
											小計						13		
											合計						13		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	114.350	116.700	103.000	98.800	95.000
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	114.350	116.700	103.000	98.800	95.000
前年度からの繰越額 (d)	25.400	52.070	0	0	0
支払済額 (e)	87.680	168.770	103.000	98.800	92.335
翌年度繰越額 (f)	52.070	0	0	0	2.665
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

市街地整備

